

新年のごあいさつ



福島県知事 松平 勇雄

県民の皆様、明けましておめでとうござ
います。

新しい年の門出にあたり、皆様の御多幸
を心からお祈り申し上げます。

さて、私は、昭和五十一年の知事就任以
来、「清潔、誠実、公正」を基本理念として、
豊かで住みよい「ふくしま」の創造のため
に全力を傾注して参りました。

お陰様を持ちまして、本県は総人口の着
実な増加、交通体系の整備、産業・経済活
動の順調な推移、さらには教育・文化の向
上など、総じて着実な発展を遂げ、二十一
世紀へ向かつて躍進しておりますが、これ
もひとえに県政に対する県民の皆様の御支
援と御協力の賜でありまして、心から感謝
を申し上げる次第であります。

こうした中で迎えた昭和六十三年であり
ますが、私は、技術革新や情報化の進展、
急速な高齢化の進行など、時代の変化的
に対応しながら「心豊かな生き生きとし
た『ふくしま』の創造」のために、さらに
努力をして参る考えであります。

そのためには、明日の福島県を担い、活
力に満ちた二十一世紀の社会を切り拓いて
いく上で創造性豊かなたくましい人材の育
成を図ることが特に重要でありますので、
時代の要請に応じた教育体制の整備に努め
て参りますとともに、県民すべてが健康で
やすらぎのある生活を送ることができるよ
う、各種の施策を積極的に進めて参る考
え

であります。
また、本県経済の一層の活性化を図るた
め、商工業の振興・発展のための施策をさ
らに積極的に推進するとともに、地域の魅
力を高めるリゾート・レクリエーション基
地の開発や企業の誘致を進めて参る考えで
あります。

さらに、本県の基幹産業である農林水産
業につきましては、新しい技術の開発、導
入を図り、産地間の競争に十分耐え得るよ
うな銘柄の育成や生産基盤の整備を推進し、
生産性の向上に努め、また、県土の均衡あ
る発展を図るため、昨年にも増して総合的
な交通情報ネット・ワークの整備に力を注
いで参る考え方であります。

幸い、二十一世紀への国土づくりの指針
となる第四次全国総合開発計画に、本県が
強く要望して参りました常磐自動車道の延
伸、東北中央自動車道の建設、阿武隈地域
の総合開発、会津を含めた奥羽山系の余暇
活動空間としての整備などが、明記され、
本県は今後一層の発展が期待されておりま
す。

私は、希望ある二十一世紀に向けて、本
県の未来が明るく拓けるよう本年も県政運
営に全力を傾注して参る考え方であります
で、県民の皆様の変わらぬ御支援と御協力
をお願い申し上げまして、新年のごあいさ
つといたします。